

市政を問う!!

一般質問の要旨

質問者

中村 努

柴田 博

古畑 秀夫

(質問順)

※本文は質問者自身の原稿によるものです

道路安全対策 今後の 事業化は

◆道路空洞調査について

問 地下インフラの老朽化により道路下に空洞ができ、陥没事故が心配される。サンプル調査の内容、今後の事業化はどうか。(中村)

答 路面下空洞調査の提案が調査会社からあり、サンプル調査を11月11日2路線約4.2km実施した。中央スポーツ公園交差点に空洞が探知され、12月6日試掘した。幅・奥行・深さ1mの空洞が発見された。陥没は大きな事故につながり調査の必要性はあるが、費用面や法定点検との優先度も考え、調査研究していく。



路面下空洞調査で発見された穴



ステーションに運び込まれた間伐材

◆山のお宝ステーション

問 実際搬入現場を見たが、思いのほか、大変な作業である。材の持ち込みをした実人数はどうか。一人では無理な作業であるため、仲間作りの仕掛けが必要だ。市民の中には製造された薪の小売の希望があるがどうか。(中村)

答 個人で3人、1団体20人に参加いただいている。今後も参加希望者を募り、登録済みの自伐林家の定期的な講習会も開催したり、材を引き出す簡易的なウインチの無料貸し出しを行っていく。薪ストーブ利用の市民への直売も思慮し、振興公社と検討する。
◆オフトーク放送について

問 放送終了後の広報の手段は。(古畑)
答 広報紙やホームページ、緊急メールシステム、行政手

ヤンネルなどで情報発信に努める。

問 防災行政無線の活用はできないか。(古畑)

答 免許の関係もあり、災害などの緊急情報のみである。

◆子どもや市民の安全を守る対策の早期実施を

問 クマの通り道と思われる周辺の河川整備や山林の緩衝帯整備などの対策を早期に行っていたいただきたい。(古畑)
答 地域の被害等の実情を踏まえ、地元と調整して計画的に実施していく。



山ぎわを小学生が通学路として利用している

保育料減免の 対象は

◆保育料軽減策について
問 保育料の減免拡大の対象